

平成 2 4 年度

変 更 事 業 計 画 書

平成 2 4 年 6 月

一般財団法人コンピュータ教育推進センター

１．教育におけるＩＣＴ利用促進のための調査研究事業

青少年のインターネット・リテラシーに関する実態調査の請負

(総務省委託事業：継続事業)

当財団では、平成２３年度総務省の委託事業として「青少年のインターネット・リテラシー指標に関する調査研究」を実施し、「青少年がインターネットを安全に安心して活用するためのリテラシー指標（ＩＬＡＳ：Internet Literacy Assessment indicator for Students）を取りまとめたところである。

平成２４年度においては、同様に総務省事業として青少年のインターネット・リテラシーを計測するためのテスト及び当該リテラシーに関係すると思われる項目についてのアンケートを国内の高校１年生（１５歳相当 約２，０００名）に実施し、結果データを集計して実態を評価・分析するとともにＩＬＡＳの整備に資する事業を実施する。

２．教育現場のＩＣＴ安全安心対策事業

「ネット社会の歩き方」講師育成セミナー事業

(財団法人ＪＫＡ補助事業：継続事業)

インターネット上でのひぼう中傷やいじめ、インターネット上の犯罪や違法・有害情報等の問題が発生しており、情報モラル教育への取り組みが重要となってきたところ、その適切な対処方法、ソリューションの提供のための事業として、指導的な立場にある教育委員会の指導主事、研修担当の教員を対象に「ネット社会の歩き方」講師育成セミナーを実施、セミナーを受けた教職員が自立的に地域や学校等で情報モラル指導を展開できるようにするための事業を実施する。本事業は財団法人ＪＫＡに補助事業として申請を行ったところ、平成２４年度事業として採択されたため補助事業に切り替えて実施する。

以 上